

## 明寿仙®

第2類医薬品

- ◆ 年齢を重ねるにつれて視力が衰えたり、目の使い過ぎで眼精疲労を起こしやすく、ピントが合わず目の前がかすんで見えたりすることがあります。
- ◆ 明寿仙は、「杞菊地黄丸」という処方<sup>こきくじおうがん</sup>を基本にした漢方薬で、体力中等度以下で、疲れやすく胃腸障害がなく、尿量減少又は多尿で、ときに手足のほてりや口渇(口のかわき)がある人の、かすみ目、つかれ目、視力低下などに効果があります。

## ⚠ 使用上の注意



## 相談すること

- 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること
  - 医師の治療を受けている人。
  - 妊婦又は妊娠していると思われる人。
  - 胃腸が弱く下痢しやすい人。
  - 高齢者。
  - 今までに薬などにより発疹・発赤、かゆみ等を起こしたことがある人。
- 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

関係部位	症 状
皮膚	発疹・発赤、かゆみ
消化器	食欲不振、胃部不快感、腹痛

- 服用後、次の症状があらわれることがあるので、このような症状の持続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること  
下痢
- 1ヵ月位服用しても症状がよくなる場合は服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること
- 他の医薬品等を併用する場合には、含有成分の重複に注意する必要があるため、医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

## 効能・効果

体力中等度以下で、疲れやすく胃腸障害がなく、尿量減少又は多尿で、ときに手足のほてりや口渇<sup>a)</sup>があるものの次の諸症：かすみ目、つかれ目、のぼせ、頭重、めまい、排尿困難、頻尿、むくみ、視力低下

a)口渇：口のかわきのことを示します。

## 用法・用量

次の量を食前又は食間<sup>注)</sup>に、コップ半分以上の水又は白湯で服用して下さい。

注)「食間」とは食後2～3時間を指します。

年 齢	1 回 量	1 日 服 用 回 数
成人(15歳以上)	5 錠	3 回
15歳未満	服用しないこと	

〈用法・用量に関連する注意〉

用法・用量を厳守すること。

## 成分・分量

本剤15錠(5.25g)中

キクカ……1.5g  
クコシ……2.5g  
サンシュユ……2.0g  
サンヤク……2.0g  
ジオウ……4.0g  
タクシャ……1.5g  
ブクリョウ……1.5g  
ボタンピ……1.5g

杞菊地黄丸料エキス……4.3g

添加物としてカルメロースカルシウム、含水二酸化ケイ素、軽質無水ケイ酸、ステアリン酸マグネシウム、ヒドロキシプロピルセルロースを含有する。

- ・本剤は褐色で、特異なおいを有し、味はわずかに酸味のある素錠です。
- ・本剤は天然の生薬を原料としていますので、多少色調の異なることがありますが、効果に変わりはありません。

## 保管及び取扱い上の注意

- (1) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管すること。
- (2) 小児の手の届かない所に保管すること。
- (3) 他の容器に入れ替えないこと。(誤用の原因になったり品質が変わる。)
- (4) 1包を分割した残りを服用する場合には、袋の口を折り返して保管し、2日以内に服用すること。

明寿仙は生薬の特性を活かした漢方薬ですので、あなたの体質や病状を考えて正しく服用することが大切です。

あなたの病気を早く治すため、お薬の服用に際しては、明寿仙のことをご理解いただいている薬局・薬店の先生方とよくご相談下さい。

### お問い合わせ先

本製品についてのお問い合わせは、お買い求めのお店、又は下記をお願いします。

剂盛堂薬品株式会社 学術部

電話 073(472)3111(代表)

受付時間 9:00~12:00 13:00~17:00  
(土、日、祝日を除く)

製造販売元

剂盛堂薬品株式会社

〒640-8323 和歌山市太田二丁目8番31号